



式典行事（関市文化会館）



▲両陛下の前で作文を朗読する寺町岳純君



▲文化会館で市長の出迎えを受けられる両陛下【岐阜県提供】

「第30回全国豊かな海づくり大会」が6月13日、天皇后両陛下のご臨席のもとで開催されました。式典会場となった関市文化会館では、子どもたちが両陛下の前で創作舞踊や合唱を披露。最優秀作文発表では、小学校低学年の部で大会会長賞を受賞した桜ヶ丘小学校3年の寺町岳純君が堂々と作文を朗読しました。



▲水を守ることを舞踊で表現する子どもたち



▲園児たちの演奏に合わせて入場する大会旗

お礼

「第30回全国豊かな海づくり大会」が清流長良川を舞台に開催されました。関市ではメイン会場として、天皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、式典行事と放流歓迎行事が無事に開催できました。この大会の成功に向けて、市民の皆様はもとより、各方面の皆様方から、物心両面にわたり多大なるご支援とご協力を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

大会の趣旨である「豊かな海を育むために海へ注ぐ川やその源である森を豊かにし、健全に保全しながら未来につなぐというこころ」というメッセージを関市から全国へ発信できたものと確信しています。

また関市としては、市制60周年、合併5周年という節目に大会を開催し、多くの市民の皆様に盛り上げていただいたことは大変有意義で、流域に暮らすすべての人々が、お互いの暮らしや環境を思いやり、ともに手を携えて豊かな郷土を守っていくという絆を強めることもできたと考えます。

関市長 尾藤義昭



放流・歓迎行事（池尻・長良川河畔）



▲両陛下の前で披露される小瀬鵜飼と回遊旗



▲小学生代表にお手渡しされる両陛下



▲小学生代表とお話をされる両陛下

池尻の長良川河畔では放流・歓迎行事が行われました。天皇皇后両陛下は、小瀬鵜飼や回遊旗をご覧になられた後、天皇陛下がヤマメ、皇后さまがウシモツゴを小学生代表らにお手渡しされました。また、両陛下は特別招待者の皆さんとともに、アユ、アジメ、ドジョウ、カジカ、アマゴをご放流されました。



▲伝統漁法「小瀬鵜飼」を見守る招待者の皆さん



▲作品を鑑賞される両陛下【岐阜県提供】



▲市役所前で歓迎の市民に手を振られる天皇陛下

天皇皇后両陛下は池尻・長良川河畔でのご放流の後、市役所を訪問されました。市役所では尾藤市長らとともにご会食をされ、庁舎7階の篠田桃紅美術空間を視察されました。



ふれあい交流行事（本町通りほか）



▲ラジオ公開生放送・井上あずみショー

「第30回全国豊かな海づくり大会」の開催を記念して6月12日・13日の両日、本町通りを中心に「せき海づくりフェスタ」が開催されました。環境保全活動の紹介や、ラジオ公開生放送、井上あずみショー、第30回大会にちなんだ長さ30メートルの巻きずし作りなど多彩なイベントが行われ、多くの人にぎわいました。



▲海の生き物とふれあう子どもたち



▲多くの人にぎわう本町通り



▲環境保全活動の紹介



▲焼きとうもろこし



▲飛騨牛の串焼き



▲鮎の塩焼き

おもてなしコーナー大盛況
 鮎、飛騨牛、円空汁、とうもろこし、しいたけ、奥美濃古地鶏、しし鍋を各団体のご提供により無料で振る舞う「おもてなしコーナー」は、テントの前に長い行列ができるほどの大変な盛況ぶりでした。

せき海づくりフェスタ

楽しかったよ

～参加者インタビュー～



30メートルの巻きずしに挑戦して

「初めて作って、ちょっとぐちゃぐちゃになっただけど、みんなで作れて楽しかった。早く食べてみたいなあ。」

宇佐美 乃愛さん
梨加さん
(武芸川町小知野)

子どもたちと会場を巡って

「関市のよいところを県内外の人に知ってもらえるいい機会だったと思います。すばらしい特産品があることが改めてうれしいです。」

森 奈都美さん
(巾)



ごみの分別の協力を呼びかけて

「皆さん協力して出してくれてありがとうございます。これからも環境美化に貢献したいです。」

勝野 拳矢くん
(旭ヶ丘)

E M菌の活用方法を紹介して

「最初はどのようにして関市で海づくり?でしたが、豊かな海は豊かな森・川から育まれることがよくわかりました。すばらしい自然環境を次世代に伝えていきたいです。」

杉浦 やす子さん
(武芸川町高野)



市民カメラマンが活躍

市職員のほかに「せき海づくりフェスタ」の模様を写真撮影するため、市長から委嘱された12人の「市民カメラマン」にご協力いただきました。
市民カメラマンは自前の機材を持ってボランティアで活動し、それぞれの視点でフェスタの様子を撮影していただきました。
市民カメラマンが撮影した写真の一部を、後日写真展で紹介する予定です。

◆照会先
251 林業振興課 (☎ 239
FAX 237741)



「魚つき保安林」を指定

第30回全国豊かな海づくり大会を契機に、小瀬鵜飼が行われる周辺の市有林を平成22年6月13日付けで「魚つき保安林」に指定しました。
魚つき保安林は、水面に木陰をつくったり、川に流れ込む水の汚濁を防いだり、養分の豊かな水を供給したりする森林の働きによって、魚の生息、繁殖の環境をつくり、その環境を維持するための保安林です。